

各学校長 様

公益財団法人 日本教育公務員弘済会埼玉支部

支部長 細田 宏

令和 2 年度 防災教育支援事業について

令和 2 年度の当支部事業計画に基づいて、各学校を対象として防災教育支援事業を行います。つきましては、下記により申請されますようお知らせいたします。

1 趣 旨

今日、地震、台風等による予期せぬ様々な自然災害等に対して、児童・生徒がそれらの発生について正しく理解し、地域等の実態に応じて備え方等を学び、自身の安全を主体的に確保することが求められています。児童・生徒等の安全を確保するために、学校として家庭や地域、関係機関等と連携して、防災教育の充実に取り組んでいる学校を支援することを目的とします。

2 申請要件

1 の趣旨に沿って、防災教育に関して実践してきた、またはこれから実践しようとしている学校を対象とします。

「学校研究助成」への申請と重複することは可としますが、同一テーマ・内容での申請はできません。

また、「環境教育支援事業」・「国際理解教育支援事業」・「キャリア教育支援事業」・「ICT 活用教育支援事業」の申請と重複することはできません。

さらに、「『学び合い・高め合い』支援事業」への申請と重複することは可としますが、同一テーマ・内容での申請はできません。必ず別テーマ・内容で申請ください。

なお、令和元年度防災教育支援事業で助成を受けた学校も申請を可とします。その場合は、前年度の実践をより充実・発展させた内容であることとします。

3 申請手続

別紙「助成申請書」に、「研究・実践活動計画書」（所定様式）及び振込先金融機関通帳のコピー（P41 参照）を添付して提出してください。**申請書、計画書は、当支部 HP の PDF データに名前を付けて保存し、入力・作成が可能です。**

4 申請期間 令和 2 年 4 月 1 0 日（金）～ 6 月 2 日（火）弘済会必着（厳守）

5 審査・選考

提出された「研究・実践活動計画書」等により、当支部の教育振興事業選考委員会が審査・選考を行います。

6 助成内容

審査・選考の上、100校程度に研究助成金として、1校10万円～3万円を贈呈します。

7 報 告

助成を受けた学校は、研究・実践活動の成果を、**令和3年2月26日(金)**までに、「**研究・実践活動成果報告書**」（所定様式）に研究・実践活動の集録等の資料を添えて報告いただきます。

なお、提出された「研究・実践活動計画書」、「研究・実践活動成果報告書」、資料等は、当支部が公表できるものとします。**報告書は、当支部 HP の PDF データに名前を付けて保存し、入力・作成が可能です。**

8 提 出 先 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-12-24

公益財団法人 日本教育公務員弘済会埼玉支部 教育研究助成係

<https://www.kyoko.or.jp/>

電話：048-822-7551(代)

令和2年度 防災教育支援事業 助成申請書

令和2年 月 日

公益財団法人

日本教育公務員弘済会埼玉支部

支部長 細田 宏 様

貴支部の防災教育支援事業の助成を受けたく、「研究・実践活動計画書」を添えて申請します。

学校名		校長名	公印
所在地	〒 ー		
電話		F A X	
研究題目 (テーマ) (※ 副題(サブ テーマ)も含め て、50字以内 で記入して下さ い。)			
当事業で過去に 助成を受けた年 度	(平成) 26以前 ・ 27 ・ 28 ・ 29 ・ 30 ・ (令和) 元年 ・ 初めて		
助成金の 主な用途			
助成金 振込先	信金・農協 銀行 支店	口座番号	
	フリガナ 名 義 人		

※1 貼付例 (P41参照)により、**振込先金融機関通帳のコピーを必ず添付**してください。

※2 **名義人**の名称を**正確に記入**し、**必ずフリガナ**をつけてください。

申請書は、当支部HPのPDFデータに名前を付けて保存し、入力・作成が可能です。

令和2年度 防災教育支援事業 研究・実践活動計画書

学 校 名		校 長 名	
研 究 題 目			
研究題目の 設定理由			
実践計画			
成果指標			
今後の見通し 及び課題			
資 料 等			

※1 上記の項目ごとに、【記入例】に記載された観点を踏まえてご記入ください。

※2 2枚以上になっても結構ですが、資料等は別添としてください。

計画書は、当支部HPのPDFデータに名前を付けて保存し、入力・作成が可能です。

令和2年度 防災教育支援事業 研究・実践活動計画書 **【記入例】**

学 校 名		校長名	
研 究 題 目	○「助成申請書」に記載した研究題目（テーマ）を記入してください。		
研究題目の 設定理由	○課題をどのようにとらえ、何を目標にどのように取り組んでいくのか。		
実践計画	<p>○昨年度の研究実践をどのように具体的に発展させていくのか。 ※ 昨年度助成校は、要記述。</p> <p>○年間を通した研究・実践であるか。</p> <p>○全校の動き、学年の動きをどのように企画したか。</p> <p>○どのような組織で、計画的に取り組むのか。</p> <p>○学校とPTA、地域等との外部機関との連携はどう図るのか。</p> <p>○どういう点で特色ある創造的な取組であるか。</p>		
成果指標	<p>○どのような成果を期待し、どのように評価するのか。</p> <p>○児童・生徒の成長や変容を具体的にどのように測るか。</p> <p>○保護者、地域からの理解や協力をどのように深めるか。</p>		
今後の見通し 及び課題	<p>○この実践がさらにどのように進展していくと考えているか。</p> <p>○この実践を続けていく上での課題は何か。</p>		
資 料 等	○使用した文献、資料、施設等あれば具体的に記入してください。		


※1 上記の項目ごとに、【記入例】に記載された観点を踏まえてご記入ください。

※2 2枚以上になっても結構ですが、資料等は別添としてください。

計画書は、当支部HPのPDFデータに名前を付けて保存し、入力・作成が可能です。

通帳コピーの添付例

店番	口座番号	埼玉教弘高等学校 様
500	0046400	
埼玉りそな銀行	普通預金通帳	



RESONA

りそなを
ご利用いただきありがとうございます。

おなまえ
サイタマキョウコウコウトウガツコウ 様

T0201341

発行日	店番	科目	口座番号
15-03-06	500	普通	0046400

普通預金	税区分	総合
------	-----	----

変更日	変更内容

印紙税申告納 付につき浦和 税務署承認済	(通帳作成地) 埼玉県さいたま市東区 株式会社埼玉りそな銀行	お取引店 埼玉りそな銀行 さいたま営業部 048-824-2411
----------------------------	--------------------------------------	--



- (注) 1 上の例のとおり、通帳の表面と取扱店名等が明記された面をコピーしてお送りください。
 2 名義人(学校・団体名等も)に必ずフリガナを付けてください。
 3 取扱(支)店名を確認のうえ送付してください。特に、合併等により店名変更の場合などがありますので、必ず取扱店にご確認をお願いいたします。
 4 申請後、名義人・取引銀行の変更などがあった場合は大至急ご連絡ください。